

令和2年度

第3回 大山崎町総合教育会議資料

令和3年2月26日（金）

昭和三十二年法律第十六号

公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律

(学級編制)

第四条 都道府県又は市町村の設置する義務教育諸学校の学級編制は、前条第二項又は第三項の規定により都道府県の教育委員会が定めた基準を標準として、当該学校を設置する地方公共団体の教育委員会が、当該学校の児童又は生徒の実態を考慮して行う。

2 指定都市の設置する義務教育諸学校の学級編制は、小学校又は中学校にあつては前条第二項の表の上欄に掲げる学校の種類及び同表の中欄に掲げる学級編制の区分に応じ同表の下欄に掲げる数を一学級の児童又は生徒の数の標準とし、特別支援学校の小学部又は中学部にあつては六人（文部科学大臣が定める障害を二以上併せ有する児童又は生徒で学級を編制する場合にあつては、三人）を一学級の児童又は生徒の数の標準として、当該指定都市の教育委員会が、当該学校の児童又は生徒の実態を考慮して行う。

公立小全学年35人学級

政府方針 来年度から5年かけ

公立小中学校の少人数学級化を巡り、政府は16日、小学校の1学級当たりの上限人数を引き下げ、全学年で35人とする方針を固めた。2021年度から5年かけ、学年ごとに段階的に実施する。麻生太郎財務相と萩生田光一文部科学相が17日に来年度予算案について折衝し、正式決定する。

一律の引き下げは約40年ぶり、文科省は来年の通常国会に上限人数を定めた義務教育標準法の改正案を提出する。

める声が上がっていた。文科省は来年度予算の概算要求で、少人数学級化は金額を示さない「事項要求」とし、30人学級を目指していたが、財務省と小学校のみの35人学級で折り合った。中学校については今後の検討課題とする。

公立小中の教職員定数は、学級数や児童生徒数で機械的に決まる「基礎定数」と、現場の課題に応じて政策的に配置する「加配定数」

がある。上限が引き下げられれば、基礎定数が増えることになり、教員の安定的配置が可能となる。

上限人数は1980年度に45人から40人になり、民主党政権下の2011年度からは小1のみ35人に引き下げられたが、財政難のため他の学年は据え置かれていた。文科省は12年度以降、加配定数を使って小2を35人学級としていた。

現在の上限は小1のみ35人で、小2と中3は40人。来年度に小2を35人とし、その後学年ごとに順次引き下げ、25年度に小1と小6の35人学級化を実現する。

新型コロナウイルスの感染防止策として教室での3密（密閉、密集、密接）を避けたり、子どもにきめ細かく対応したりするため、教育現場からは少人数学級を求

昭和三十三年法律第百十六号

公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律

(学級編制)

第四条 都道府県又は市町村の設置する義務教育諸学校の学級編制は、前条第二項又は第三項の規定により都道府県の教育委員会が定めた基準を標準として、当該学校を設置する地方公共団体の教育委員会が、当該学校の児童又は生徒の実態を考慮して行う。

2 指定都市の設置する義務教育諸学校の学級編制は、小学校又は中学校にあつては前条第二項の表の上欄に掲げる学校の種類及び同表の中欄に掲げる学級編制の区分に応じ同表の下欄に掲げる数を一学級の児童又は生徒の数の標準とし、特別支援学校の小学部又は中学部にあつては六人（文部科学大臣が定める障害を二以上併せ有する児童又は生徒で学級を編制する場合にあつては、三人）を一学級の児童又は生徒の数の標準として、当該指定都市の教育委員会が、当該学校の児童又は生徒の実態を考慮して行う。

35人学級、中学校でも実現目指す

萩生田光一文科相が1月、日本教育新聞の取材に応じた。来年度から段階的に進める少人数学級や1人1台の情報端末を活用した「個別最適化学習」の実現などについて話を聞いた。少人数学級化を巡り、萩生田氏は、中学校でも小学校と同様に35人学級としていきたい考えを示した。



萩生田 光一文科相インタビュー

— 小学校の35人学級を制
度化するため、義務標準法を
改正する考えを示しました。
来年度から5年かけて実施す
る計画です。財源をどう確保
するのか、現在の加配定数に
影響は出ないか、そして優秀
な教師をいかに確保するかを
教えてください。

— 現在、自治体独自の少人数
学級を実施するために、小
学3～6年までの35人学級に
活用されている加配定数3千
人程度を段階的に財源として
振り替えています。それ以
外の加配定数については、5
年間における児童・生徒数の
減少などに伴う教職員定数の
減を考慮し、毎年度の予算編
成過程で検討することにして
いますが、必要な加配定数は
引き続き確保していきます。

— 教師の確保については、
学校の働き方改革を進めて教
職の魅力向上を図り、教職志
願者を増やしたいと考えてい
ます。また民間企業経験者な
ど外部人材の積極的な活用を

— 教育委員会に促しています。
教師の教と働の両立のため、
中央教育審議会では免許更新
制や研修制度の包括的な検証
に取り組んでいます。教職課
程を取っている学生は多くい
ますが、学校は大変な職場だ
というイメージが染みついて
しまっています。働き方改革、
ICTの活用、35人学級など、
環境をトータルで変えて、教
職の魅力を高めて高めたいと
考えています。

— 中学校の少人数体制に
ついて、その必要性や学級規
模についてはどのように考え
ていますか。

— 中学校でも少人数学級の
必要性は変わりません。小学
校の35人学級を中学校にも統
けていきたいというのが現段
階の思いです。何人がふさわ
しいのかということを書き
の人数が少ない方が手厚い対
応ができます。少人数学級の
効果に対するエビデンス(科

学的根拠)を求める声があり
ましたが、少人数学級や少人数
指導の加配定数を活用して
いる自治体で、この加配定数
を返した例はありません。現
場では肌感覚で効果を実感し
ているはずですよ。

教職の魅力高めて人材確保へ

— GIGAスクール構想
が前倒しで実施されますが、
教師のICT活用指導力を今
後どう高めていきますか。ま
た、教師の端末整備など、学
校のデジタル化の必要性をど
う感じますか。

— GIGAスクール構想を
表現するには、教師がICT
を活用して指導する力を身に
付けること、それを支える
体制をつくる必要があります。
文科学習指導員支援機構
と連携して、各地域での指導
者養成研修を実施したり、I
CTを効率的に活用するための
参考資料や解説動画を作っ
たりしています。今後も全国
の教育委員会や学校の参考と
なるような情報を発信してい
きます。世間にはGIGAス
クールに対する過大な期待が
あるように思いますが、今年
がICT元年です。先頭を駆
け抜けていくようなことを全
ての学校でいきなり行おうと
するより、スモールステップ
で着実に進んでいくことを
目指してまいります。もちろ
ん一方で好事例は、どんどん横
開をしていきたいと思いま
す。オンラインでつながる時
代なので、全国の上手な授業
を遠隔で見られるような仕組
みがあったらよいのではない
かと考えています。

— 教科担任制については、
中教審で令和4年度をめどに
本格的に導入することが示さ
れています。現在は新たに専
科指導の対象とする教科や学
校規模、地理的条件に応じた
教職員配置の在り方など、専
門的・技術的な検討をしてい
るところです。教科担任制は
持ちこたえきれないという一
面の中で空き時間ができ、授
業準備がしやすくなるなどの
メリットがあり、極めて有効
な手段です。教職の魅力向上
のためにもぜひ進めていき
たいと思えます。

— 中教審では義務教育段階
で原級留置を促すことは今後
も難しいとされていますが、
それぞれの長所を取り入れた
教育課程を自指す方向性が示

— 文科学習指導員支援機構
が前倒しで実施されますが、
教師のICT活用指導力を今
後どう高めていきますか。ま
た、教師の端末整備など、学
校のデジタル化の必要性をど
う感じますか。

個別最適な学び ICT活用の好事例 共有を

— 日本は年齢主義・学年
制の仕組みの中で、1人1人
の能力に応じた教育が進めら
れません。

— 学習が遅れている子の進
度に合わせての授業をし
て、先を進む子どもたちが勉
強する意欲をなくすようなこ
とがあってはいけません。一
方で学習が遅れている子をそ
のまま置いていくわけにもい
きません。これまでは、真ん
中を取って集団的に指導する
スタイルでした。しかし、I
CTを活用することで、授業
時間内に先に進める子には多
なる内容を見ておいてもら
い、遅れそうな子にはフォロ
ーするといったことが、同じ
教室内でできるようにする。
つまり一律の学びではなく、
オーダーメイドの教育が公教
育の場でも十分できると思っ
ています。そのためには教師
のマインドを変えていた
て、子どもたちの学ぶ意欲を
さらに高めるようにしてい
たことが大切です。ただ、
大人数を担当する先生方のご
苦勞も理解しています。そこ
に好事例の横展開を行い、そ
れを共有すること、日本中
の授業の質を上げていけれ
ばと思っています。

— 大学入試改革を巡って
は、検討会議で英語民間試験
の活用や記述式問題の導入を

— コロナ禍でも学校は続
いていきます。現場に立つ教師
にメッセージがありますか。

— 子どもたちの学びを守
っている先生たちには感謝
を申し上げます。緊急事態宣
言が各地に出ています。昨
年の経験を活かして、今回は文
科省から学校の一斉休業を求
めることはしませんでした。
感染症拡大区域では設置者の判
断を尊重したいと思いますが、
子どもたちの学びを止めないとい
うのは極めて重要なミッシ
ョンです。多くの若い人が教師
を目指し、そんな憧れの職業
であるために学校の環境を変
えていきたいと思えます。

— 中教審では義務教育段階
で原級留置を促すことは今後
も難しいとされていますが、
それぞれの長所を取り入れた
教育課程を自指す方向性が示

— 中教審では義務教育段階
で原級留置を促すことは今後
も難しいとされていますが、
それぞれの長所を取り入れた
教育課程を自指す方向性が示

— 中教審では義務教育段階
で原級留置を促すことは今後
も難しいとされていますが、
それぞれの長所を取り入れた
教育課程を自指す方向性が示

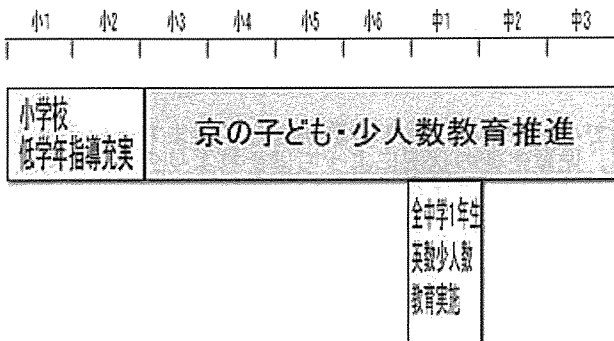
— 中教審では義務教育段階
で原級留置を促すことは今後
も難しいとされていますが、
それぞれの長所を取り入れた
教育課程を自指す方向性が示



電子版「NICTやO WEB」では、イン
タビオ動画のダイジェスト版を配信してい
ます。QRコードからご覧いただけます。

子どものための 京都式少人数教育

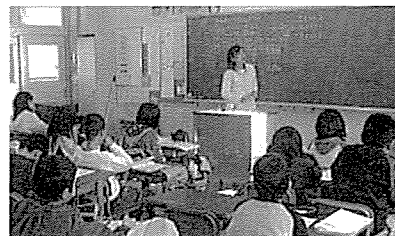
義務教育9年間を見通して、学年の特性や児童生徒の発達段階に即した効果的な指導方法や柔軟な指導体制について、市町村教育委員会の選択と説明責任のもとに、一人一人を一層大切にしたきめ細かな指導を更に進め、学力向上を図ります。



子どものための京都式少人数教育推進事業

小学校低学年指導充実	基本的な生活習慣や学習規律が早期に身に付くよう、小学校1、2年生で2人の教員による指導を行います。配置は1学級30人を超える学級を基本としますが、各学校の状況により弾力的に運用しています。
京の子ども・少人数教育推進	基本的に小学校3年生から中学校3年生まで、少人数授業、チームティーチング、少人数学級を、市町村教育委員会が学校や子どもの状況に応じて選択して実施します。
全中学校1年生英数少人数教育実施	中学校で初めて学ぶ教科である英語や内容が高度化する数学で少人数授業やチームティーチングの少人数教育が実施できるよう教員を配置します。

言葉の解説 (文字をクリック)
小学校低学年指導充実
少人数授業
チームティーチング
少人数学級
全中学校1年生英数少人数教育実施



[府教委TOPへ](#)

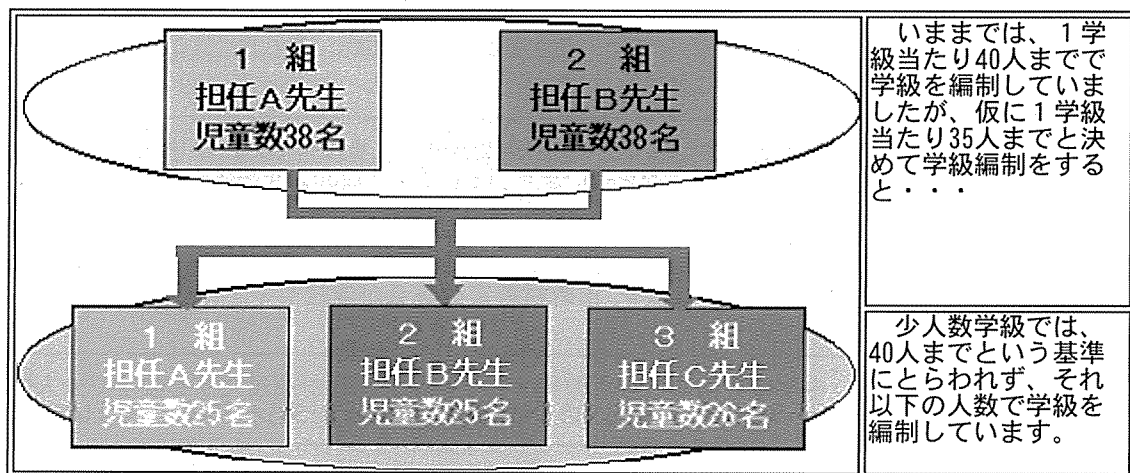
子どものための京都式少人数教育

少人数学級

少人数学級とはどのようなものですか？

これまで小・中学校では1学級当たり40人までという基準によって学級を編制していました。しかし、児童生徒の状況によってはそれより少ない人数で学級を編制する方が効果的な場合もあり、少人数学級では従来の基準より少ない人数による学級編制を行います。

少人数学級はこのようなイメージです



少人数学級と少人数授業では同じように思えるのですが、違いがあるのですか？

少人数学級は常に同じ学級で授業を行い、少人数授業は子どもたちの興味関心や習熟の程度に応じて特定の教科において学級をグループ分けして少人数で授業を行うところに違いがあります。

実施している学校ではすべての学年で行なっているのですか？

基本的には、小学校3年生から、中学校3年生までを対象に実施しています。しかし、導入している学校のすべての学年で実施しているというわけではありません。市町村教育委員会や学校が各学年の児童生徒の状況を見ながらどの学年で実施するか選択しています。

少人数学級の利点はどのようなものですか？

学級の規模を小さくすることによって、子どもたちを掌握しやすく、子どもの実態に即した柔軟な指導が可能になり、先生と子どもたちのふれあいが一層密になるという利点があります。

BACK

[子どものための京都式少人数教育へ](#)

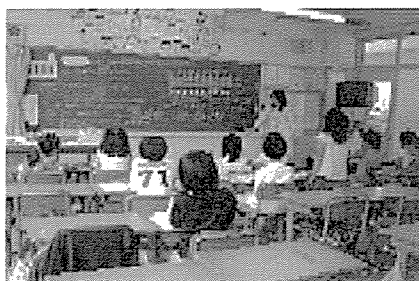
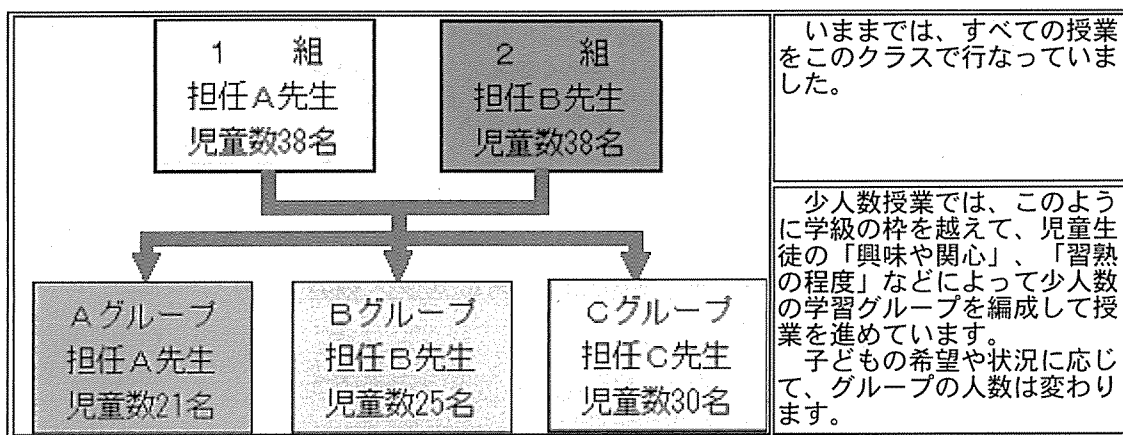
子どものための京都式少人数教育

少人数授業

少人数授業とはどのようなものですか？

これまで、小・中学校では決まった学級の中で、一斉に授業を行うのがほとんどでしたが、「少人数授業」は、特定の教科で、子どもたちの「興味・関心」や「習熟の程度」などによって、例えば2つの学級を3つのグループに分けて、学級とは異なる少人数の学習集団を編成し、2人の担任の先生ともう1人の先生の3人で担当して、子どもたちの状況に応じてきめ細かく授業を行うものです。

少人数授業はこのようなイメージです



どのような教科で実施しているのですか？

基本的には小学校3年生以上で実施されています。教科は、主に、小学校では国語・算数・理科の中から、中学校では、国語・数学・理科・英語の中から、各学校が児童生徒の状況に応じて選択して実施されています。

どのくらい多くの先生が授業に当たっているのですか？

担任の先生とは別に、少人数授業のために小学校・中学校あわせて700人を超える先生が授業に当たっています。（チームティーチング担当も含む。）

少人数授業の実施により、どのような効果があるのですか？

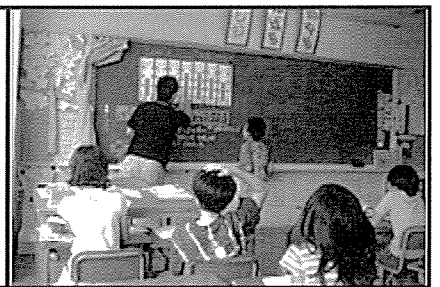
児童生徒の状況に応じてグループを編成して授業を行うことができるため、基礎・基本の確実な定着を図ったり、また発展的な学習を行ったりというように子どもたちの習熟の程度に応じた指導を進めることができます。

どのようにしてグループ分けをするのですか？

児童生徒の希望を聞いた上で、先生と話し合って決定します。習熟の程度に変化が見られれば変更できるように柔軟に対応しています。

★ 子どもたちの声は……

- ◆ 前までは学級でしていたので、手をあげるのもはずかしくていやだったけど、今は少人数なのではずかしくないし、楽しいです。わからないところがあったら、わかりやすく教えてもらえるし、一生けん命考えることができよかったです。（6年 男）
- ◆ どのコースへ行っても、先生や友達がわかりやすく教えてくれるので、算数が好きになりました。復習もしっかりできました。国語や算数は、好きになればなるほどわかるようになります。（6年 女）



BACK

[子どものための京都式少人数教育へ](#)

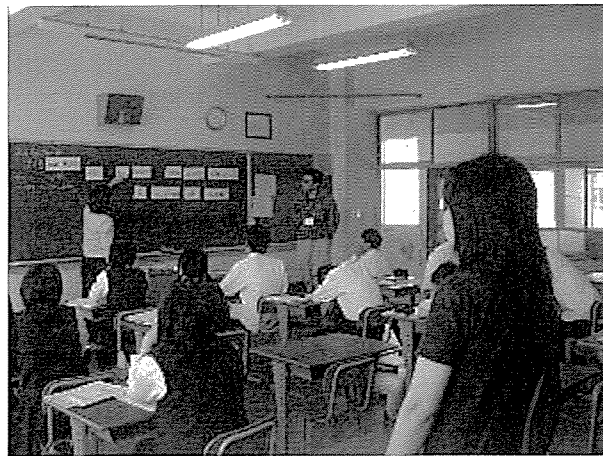
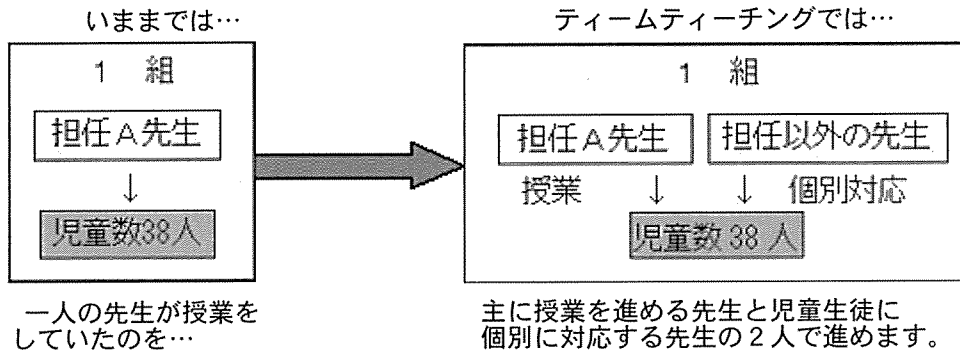
子どものための京都式少人数教育

ティームティーチング

ティームティーチングとはどのようなものですか？

これまで、小・中学校では決まった学級の中で、一人の先生が授業を行うのがほとんどでしたが、「ティームティーチング」では、特定の教科で、学級の子どもたちの状況に応じて、例えば、主に授業を進める先生と児童生徒に個別に対応する先生が役割分担をして、子どもたちの個別の課題に応じた、きめ細かく行き届いた指導を行っています。

ティームティーチングはこのようなイメージです



BACK

[子どものための京都式少人数教育へ](#)

子どものための京都式少人数教育

小学校低学年指導充実

小学校のスタート時期に、基本的な生活習慣や学習規律をしっかりと身に付けることができるかどうかは、その後の学力向上に大きく影響します。そのため、まだ幼さが残り、先生との関わりを強く求めるこの時期に、学級の中に2人の先生を配置して、子ども一人一人にきめ細かく指導しています。

どのような内容で実施しているのですか？

基本的に、小学校1年生は1年間、2年生は1学期の間、担任の先生とは別に非常勤講師を配置しています。1学級30人を超える学級を基本に実施していますが、各学校の状況に応じて弾力的に運用しています。

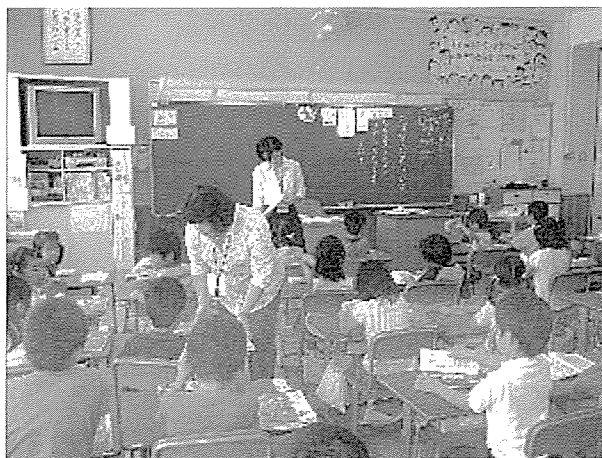
なぜ低学年で2人の先生による指導をしているのですか？

低学年では、授業中立ち歩くなど授業に集中できない子どもがいたり、先生を独占したがる子どももいて、対応してもらえないと落ち着かない子どもがいます。したがって、学級の規模を小さくしても個別の対応に追われ、授業を円滑に進めにくいことがあったり、1人の指導に手をとられ、他の子どもに目が行き届きにくかったりすることがありますので、京都式少人数教育では2人の先生による指導を実施しています。

2人の先生で指導すると、どのような効果がありますか？

いくつか効果はありますが、主な点をあげますと、

- 複数で子どもを見ることができるので、変化を早く発見し、生活のきまりや学習のしかたを丁寧に指導できる。
- 一人が個別の対応、もう一人が全体の指導を同時に進めることができる。ことです。



子どものための京都式少人数教育

全中学1年生英数少人数教育実施

まなび教育推進プランの重点施策として「全中学1年生英数少人数教育」を実施しています。

どのような内容で実施しているのですか？

30人を超える学級において、初めて学ぶ教科である英語、内容が高度化する数学で少人数授業やチームティーチングの少人数教育が実施できるように教員を配置し、基礎学力の定着と学力の充実を図ります。

どのような特徴があるのですか？

英語では、少人数グループで音声重視・コミュニケーション重視の授業を進めます。また数学では、習熟の程度などに応じたグループ編成のもとで小学校での算数との関連を図りながら、より一層きめ細かな指導を進めます。

どのような効果が期待できるのですか？

いくつかありますが、主な点をあげますと、

英語では、

- 発音や音読、会話等の練習回数が増え、使える英語の学習に取り組める
- コミュニケーション活動が活発に行え、生徒の意欲向上につながる

数学では、

- 数量や図形のおもしろさなどを少人数で追究できる
- 少人数での個に応じた指導のもと、数学の基礎・基本をより確実に身に付けられる

ということが期待できます。

BACK

[子どものための京都式少人数教育へ](#)